

新庁舎は、平成27年8月完成予定です
総事業費は80億円に変更



【新庁舎完成イメージ】

●新庁舎建設事業の進捗について

平成23年3月発生の東日本大震災により、本市本庁舎の議場棟が被災し、使用不能となりました。その後、本庁舎を解体し、仮庁舎においての執務となっています。市民の皆さんには、大変ご不便をおかけしています。

平成23年11月に策定した「新庁舎建設計画」では、総事業費約68億円、完成時期を平成27年3月予定としていました。

平成24年9月の基本設計の段階において、敷地の有効活用や施工の合理性などの観点から、総事業費の範囲内において、立体駐車場から地下駐車場へ変更しました。

その後、震災復興などの影響で、土木建築関係の労務費や建設資材費が高騰し、そのため、公共建設工事において、入札の不調不落といった事態が全国的に発生しています。

また、実施設計の段階で、新庁舎建設地の地質調査の結果、地盤改良工事が必要になりました。

敷地概要

建設地	高砂町1番地
敷地面積	5,129.62㎡
建ぺい率	80%
容積率	400%
用途地域	商業地域
防火指定	準防火地域



【1階・市民活動スペース(北側からの内観)イメージ】

建物概要

主要用途	事務所(庁舎)
構造	上部：鉄骨鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造 下部(地下駐車場)：鉄筋コンクリート造 柱頭免震構造
建築面積	2,780.05㎡
延べ面積	20,403.89㎡
階数	地上7階、地下1階
高さ	34.455m

新庁舎建設事業の詳細は、市ホームページをご覧ください

<http://www.city.sano.lg.jp/kakuka/shinchousya.html>



【通り庭と市民窓口(正面玄関からの内観)イメージ】

そこで、適正な労務費や実勢を反映した建設資材費により、積算を行いました。その過程で、事業費抑制に努めました。結果として、総事業費80億円、完成時期が平成27年8月予定となったものです。

こうした内容につきましては、平成25年第3回市議会6月定例会において、ご説明したうえで、増額補正予算を上程し、可決成立しました。

今後は、8月に仮契約、9月に本契約締結に向けた事務を進めていきます。

いつ大きな地震が発生するのかわかりません。市民の皆さんの安全安心を守るため、防災拠点機能に優れた庁舎を一刻も早く建設する必要があります。

事業費が変更になりますが、市民サービスに大きな影響を及ぼすことのないように努めます。完成時期が延伸し、市民の皆さんには、引き続き、ご不便やご迷惑をおかけしますが、どうぞご理解をお願いします。

■問合せ

新庁舎建設課 ☎(20) 3058